

## 山行報告 海拔 0m からの富士登山

【山域】富士山

【日時】2016/7/22～2016/7/23 1泊2日

【参加者】川口(単独行)

【天候】初日雨、2日目晴れ

2016年7月22日～23日にかけて、1泊2日で富士山に海拔0mからアタックしました。写真と共にまとめてみたいと思います。

会社を辞めて出た旅の第一弾は静岡・山梨の最高峰、富士山。富士山は14'、15'、と既に2回登ってますがいずれも5合目から。岳友より「それではいけない。海拔0mから登るくらいやらない」というありがたい(?)お言葉を頂き、調べてみると「登山ルート3776」なる企画を富士市が行っておりました：

「富士山登山ルート3776」に挑戦！

<http://www.city.fuji.shizuoka.jp/fujijikan/enjoy/kb719c0000002n3y.html>

ウェブサイトでは3泊4日を推奨していましたが、このプランだと毎日目的地に昼前くらいに着きそうだったので1泊2日の強行プランへ変更しました。7/22、08:22に吉原駅に到着。そこから少し南下して海拔0m地点のある富士塚へ。ここが今回の旅のスタート地点です。





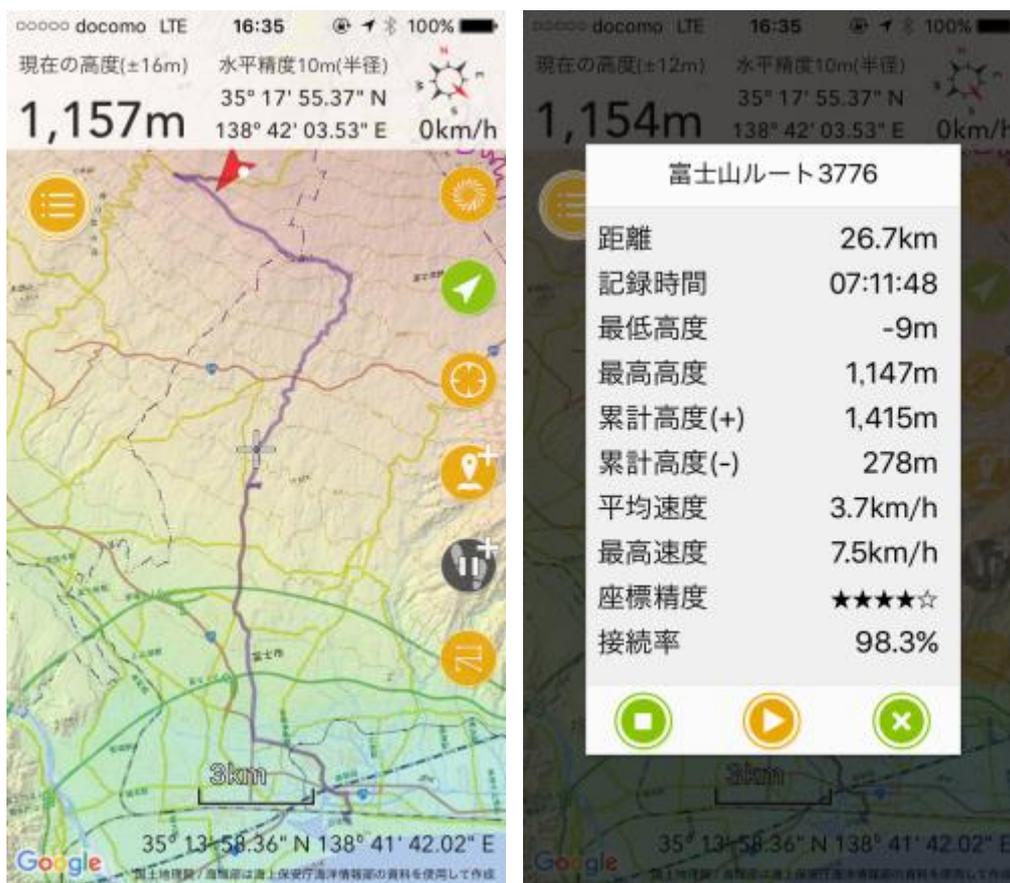
ちなみに富士塚はこちらです。靴紐を締めたり準備をし終わったのは 08:50。ここから地図が示す通りにひたすら北上し第一の中継点・よもぎ湯へ。



よもぎ湯に到着したのは 11:30 くらいで、この時点での歩行距離は 11.7km。天気は曇り、初めのうちは道も平坦で楽勝だったのですが、大淵街道に入った途端急に坂になって汗だくになりました。よもぎ湯で風呂に入れましたが、このタイミングで入るのも訳がわからないのでスルー。時間的に昼食の時間だったので、朝家を出る前に作ったおにぎり 2 個でエネルギー補給。推奨ルート 1 日目の終了点はここですが、もちろん推奨ルート 2 日目の行程に突入します。

ここからがキツイ！林道のような道をひたすら 15km 近く歩くわけですが、舗装された道で足が痛いわ景色が変わらないわで色んな意味で疲弊し始める。(山の旅に出て山に入る前にクタクタになるのもいかなものなのか？)

14時過ぎから降り始めた雨が本降りに。ザックカバーをつけ雨合羽を着て事なきを得ましたが、展望も何もない林道を土砂降りの中歩くのは辛かったです。そんなこんなで、なんとか目的地の表富士グリーンキャンプ場に着いたのが 16:00、歩行距離 26.7km。よもぎ湯からジャスト 15km。舗装された道を歩き過ぎたせいで足は棒切れのようでした。



初日の行程です。受付でチェックインを済ませ、止まない雨の中張ったテント内に避難。水を汲みに行くにも雨の中外に出たくなく、とりあえず初日の行動食の余りを食べていたら眠くなり 19 時くらいまで仮眠。テントに落ちる雫の音が止まないの雨が降っていると思っていたのですが、それは木立から落ちてくる雫で雨自体は既に止んでいました。水を汲み、ささやかな夕食の用意をして食べた後、片付けなどして 22 時過ぎに就寝。

翌 7/23。5 時に出発する予定を立てていたのに、まさかの 5 時少し前起床。やばい！と思い大急ぎで朝ごはんを食べてパッキングを済ませ、05:30 に出発。この日は前日と違って変わり晴天。前日、キャンプ場に入るため曲がった道路の先を 5km 歩いた地点に、地図を見ると「旧料金所ゲート」なる場所があり、そのわきに「ガラン沢コース」と呼ばれる道への入り口があるはずなのですが、到着してパッと見た感じ見当たらない。が、よくよく見てみると…



左の写真が旧料金所ゲート。この写真右端の鬱蒼と生い茂る木々の中に…入り口がありました。分かりづらい！舗装された道から解放されて足的には非常にありがたかったのですが、陽の光が全く入らないこのエリアは一人で歩くのはかなり不気味で、後ろからトレランの人が現れた時は熊かと思いました。



もののけの森？2時間弱歩いて、ガラン沢に着いたのが07:36。この時点まではコースタイムを上回っていたのですが、この辺から砂利道に突入し、足に回復しきっていない前日のダメージを抱える自分にとっては非常に厳しい道が続くのです。それでもなんとかコースタイムは維持し、6合目に到着。登山ルート3776のスタンプをもらうのはここがラストで、後は頂上に行った時点で写真を撮れば完了です。



スタンプ(起点は二箇所のうちどちらかでOK)。6合目~7合目あたりまでが砂利道のような道でキツイ富士宮ルート。休憩を多く取り、ガスって景色も見られず陰鬱とした気分でないがなんと8合目あたりまで着いたものの、腿が悲鳴を上げだし少しの間本気で継続するか悩みましたが、腿はだんだん落ち着いてきてむしろ調子が出てきました。雲の上に出てむしろ日差しで暑いくらいの中、コースタイム通りに各ポイントを通り、3,000mを超えたあたりからは息が上がる回数が増えつつ、ようやく待ちに待ったこの鳥居をくぐったのは 15:05。

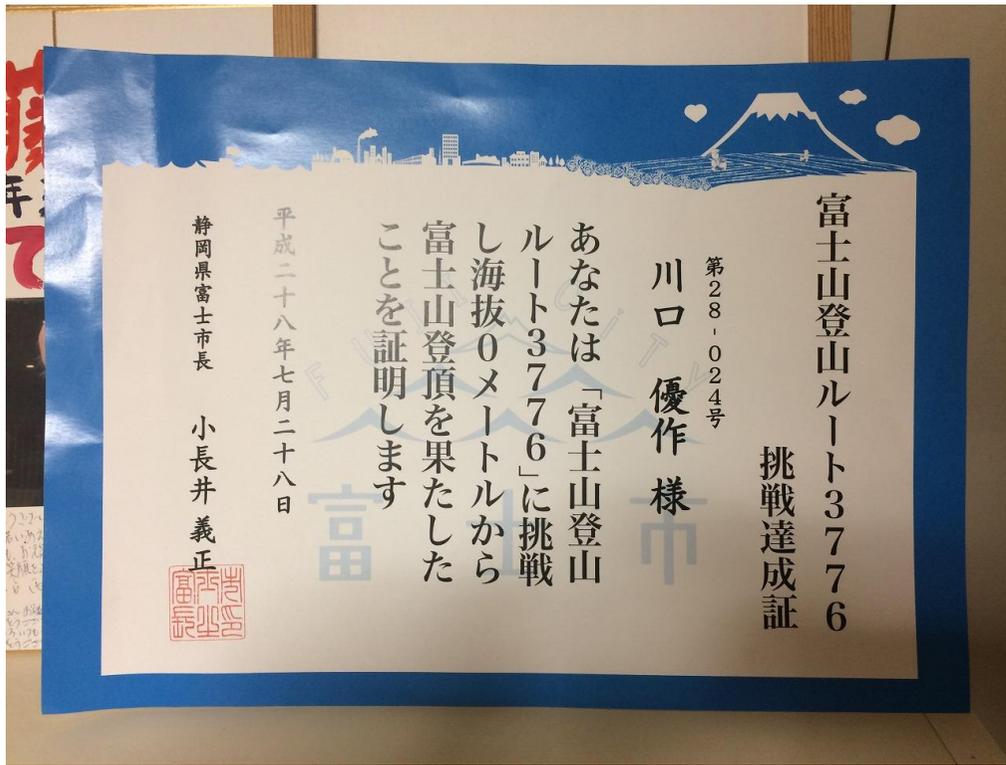


通過！頂上側から鳥居を入れて撮るとこんな感じに。が、頂上にたどり着いただけではまだ最高峰には至っていない。ということで、剣ヶ峰を目指すことに。ザックは鳥居近くにデポして空身で向かいました。実はこの時点で時間がかなりカツカツで、富士宮 5 合目の 19:00 発最終バスになんとしても乗らないといけないので、ここからは慌ただしく動く必要がありました。

大勢の人が写真を撮るために並んでいる剣ヶ峰で写真撮ってる暇はない！ということで無理やり自撮りして記録写真とし、鳥居に戻ってザックを回収。行動食でエネルギー補給して急ぎ足で5合目まで向かいました。無事最終バスに間に合い、富士宮駅から乗り換えつつ23時前に名古屋の祖父宅に到着し、遅い夕飯を食べかきまくった汗を洗い流しました。ジオグラフィカというGPSアプリでログを取っていましたが、0mから3,776m地点まで無事ログが取れていたようです。



総歩行距離 41km、なぜか海拔-9m からスタートしていますが 3,776m もバッチリ表示！真ん中の赤い線が今回の行程です。集めたスタンプと登頂写真を富士市に送ったところ、後日賞状とピンバッジが贈られてきました。



富士登山編・完